【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】令和3年度実施計画計上事業に係る実績等

【単位：円】

No.	実施計画における交付対象事業の名称	担当課名	事業の概要 ①　目的・効果 ②　交付金を充当した経費の内容 ③　経費の積算根拠（対象数、単価等） ④　事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業の実績等に係る担当課による自己評価 〇評価：1…予定どおりの執行となった、意図した効果が得られた場合など 〇評価：2…予定どおりの執行とはならなかった、意図した効果が得られなかった場合など	左欄の自己評価に至った理由や経緯（事業実施に際して発生した障害等）など	事業実施に際して工夫した点など	より効果的な事業実施に向けた改善点など	総事業費	交付金対象事業費	交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日
1	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業） ①　感染リスクを最小限にしながら円滑に教育活動を継続するため、学校における感染症対策、教職員の研修支援、児童及び生徒の学びの保障をする体制の整備を促進する。 ②　学校保健特別対策事業費実績額（13,191,754円）のうちの地方負担分（1/2≒6,596,754円）への充当。 ③　「学校における感染症対策等支援」、「教職員の資質向上のための研修等支援」、「子供たちの学習保障支援」に係る消耗品費、備品費（据付費含む）、通信運搬費、借損料、雑役務費、委託費、旅費、謝金、会議費。 【参考】小学校児童数2,517人・中学校生徒数1,323人 ※いずれもR4.3.31現在 ④　市立小学校8校、中学校4校の校長に対して補助金を交付。	1	本事業を有効活用し、各学校では感染症対策を充実させることができ、学級閉鎖等は発生したものの、集団感染（クラスター）を未然に防ぐことができた。	学校が児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続できるよう、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応がとれるよう支援を行った。	規模、児童生徒数の異なる学校下で、各校長の判断で必要な物品（備品・消耗品）等を迅速かつ柔軟に整備できたことは、効果的であった。	6,596,754 以下は事業費（補助事業に係る全体事業費）ベース 13,191,754	6,596,754 13,191,754	6,596,754 6,596,754	R3.4.27	R4.3.31 ※精算日
2	公共的空間安全・安心確保事業（幼稚園・小中学校）	教育総務課	①　公立幼稚園・小中学校において、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るための必要な設備等の整備を行う。 ②　工事等に係る経費 ③　鴇嶺小学校普通教室外換気扇工事1,188,000円、正気小学校増築棟男子トイレ修理（感染回避を図るための小便器に係る自動洗浄化及び使用可能箇所の増設）596,200円、東金市立丘山幼稚園遊具設置工事（遊具の使用における密対策としての間隔を開けての設置）1,320,000円 ④　公立幼稚園・小中学校	1	小学校について換気扇を改修することにより、換気の悪い密閉空間を避け感染予防ができた。また、小便器自動洗浄弁を修理することで使用可能箇所を増やし、トイレでの混雑が緩和し身体的距離を確保できた。 幼稚園について、対象が就学前の幼児という特性上、密や接触を防ぐことが通常の空間よりも困難であった。しかし、今回、園庭に間隔を開けての遊具設置を行ったことで、園庭を園児が使用する際、間隔を開けて設置した遊具に園児が自然と分散することで、密や接触がこれまでよりも減り、意図した効果が得られたといえる。	換気扇の風量について検討し、適正な室内環境が保てるように機器選定を行った。 小便器修理の際に、非接触型の洗浄弁でメンテナンス性の優れた露出型の機器を採用し、長期的に非接触での感染予防対策ができるようにした。 遊具設置場所について、園児が密にならないよう自然と分散できるような位置にした。	市内他小学校についても同様に換気扇改修を行うことで感染予防ができると思われる。また、小便器修理のようにメンテナンス性に優れた機器を採用することで長期的な感染予防ができると思われる。 幼稚園については、市内他園でも同様の遊具設置を行えば、他園でも園児の園庭使用時の密対策になったと思われる。	3,104,200	3,104,200	3,104,200	R3.4.6	R3.10.18
3	中小企業等緊急支援事業	商工観光課	①　新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、大きな影響を受けている地域経済の回復と売上が減少した商店や飲食店、各種サービス事業者等の販売促進を図る。 ②　通信運搬費、委託料 ③　クーポン券発送費用7,423,862円 クーポン券発行に係る割引分として154,526,800円 クーポン発行対象者57,621人　利用率89.4% 事務委託料23,218,320円 ④　全市民57,621人、市内の店舗・事業所345件	1	がんばるお店応援クーポン券事業については、当初85%から90%の利用率を目標として事業を実施したところ、結果的に利用率は89.4%となり、当初の目標どおりの成果をあげることができた。 また、事業者、利用者へのアンケートの結果、本事業への評価について、「良い」・「普通」との回答が9割以上を占め、事業者、市民双方にとって好評であった。	購入の際に原資が必要なプレミアム商品券方式ではなく、市民全員に無償でクーポン券を配布する方式を採用したことが89.4%という高い利用率につながった。	本事業については、市民、事業者から高い評価を受け、新型コロナウイルスに係る経済対策としては十分な効果があったと考えるが、市の中心部から離れた地区においては利用できる店舗が少ないとう課題が残った。令和4年度に実施する第2弾がんばるお店クーポン券事業については、課題の改善に向け、第1弾クーポン事業の終了後に市内を運行することとなった、移動スーパーについても事業者の理解が得られればクーポン券の取扱店舗とする予定。	185,168,982	185,168,982	185,168,982	R3.5.27	R4.3.7
4	公共交通事業者緊急支援事業	地域振興課	①　新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている公共交通事業者を対象に、市民生活に必要な地域公共交通の確保維持を目的とした支援（補助金の交付）を実施する。 ②　補助金 ③　〇バス事業者 ・路線系統1系統当たり100,000円 ・対象路線系統23系統 ∴100,000円×23系統＝2,300,000円 〇タクシー事業者 ・専業用自動車・10台未満…3事業者×100,000円＝300,000円 ・専業用自動車・20台以上…1事業者×250,000円＝250,000円 ∴550,000円 ④　・市内の路線系統を有するバス事業者：2事業者 ・市内のタクシー事業者：4事業者	1	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業収入が大幅に減少している交通事業者から好評を得られた。 また、公共交通事業継続の一助として、市民生活に必要な地域公共交通の維持確保に貢献できた。	事業者の負担を軽減するため、補助対象要件を千葉県の要件と合わせることで交付申請書の添付書類等を流用できるようにした。	公共交通事業者対象の補助金等が国や県で乱立している時期であったことから、申請時期を国や県の補助金と合わせることができれば、より事業者の負担を軽減できたと考える。	2,850,000	2,850,000	2,850,000	R3.10.19	R3.11.29

【単位：円】

No.	実施計画における 交付対象事業の名称	担当課名	事業の概要 ① 目的・効果 ② 交付金を充当した経費の内容 ③ 経費の積算根拠（対象数、単価等） ④ 事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業の実績等に係る担当課による自己評価 〇評価：1…予定どおりの執行となった、意図した効果が得られた場合など 〇評価：2…予定どおりの執行とはならなかった、意図した効果が得られなかった場合など	左欄の自己評価に至った理由や経緯（事業実施に際して発生した障害等）など	事業実施に際して工夫した点など	より効果的な事業実施に向けた改善点など	総事業費	交 付 金 対象事業費	交付金 充当額	事業開始 年 月 日	事業完了 年 月 日
5	中小企業等緊急支援事業	商工観光課	① 新型コロナウイルスの感染拡大により大きな影響を受けた中小企業等（個人事業主を含む。）に対し、緊急経済支援策として市独自の支援金を給付する。 ② 支援金、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、委託料 ③ ・消耗品費（A4用紙、プリンタトナー等）…112,780円 ・印刷製本費（封筒（申請書送付用、返信用、決定通知送付用））…74,250円 ・通信運搬費（郵便代）…296,107円 ・事務委託料（申請書送付、新規受付、振込データ作成等）…3,448,500円 ・中小企業再建支援金（令和2年度交付件数：1,182件＋新規支給件数：28件）…1,210件×100,000円＝121,000,000円 ④ ・令和2年度に東金市中小企業等再建支援金を支給した事業者…1,182事業者 ・市内に「主たる事業所」を有する中小企業者等で、売上高について令和元年の任意のひと月のものと令和3年の同月のものとの比較で15%以上減少している事業者…28事業者 ※令和2年度に東金市中小企業再建支援金の支給を受けていない事業者合計1,210件	1	本事業については、予算額に対し申請率が約9割と高い申請率となっており、新型コロナウイルスの感染拡大により大きな影響を受けている中小企業者の資金繰りの面で効果的であったと考える。 事業者からも、コロナ禍において支援金を支給してもらい大変助かったとの意見や、申請が容易で入金までに要する時間が早く大変良かったとの評価を得ている。	本事業の実施にあたり、支援金申請に対する事業者の負担の軽減を図るため、令和2年度に支援金の支給を受けている事業者には事前に申請内容を印字した申請書と返信用封筒を送付した。	本事業については、令和2年度に支給した再建支援金に対する上乗せ支給（一部新規支給あり。）であり、コロナ禍で大きな影響を受けている中小企業者に的確に支援金を支給できたものと考えている。	124,931,637	124,931,637	51,330,064	R3.9.14	R4.3.7
6	中小企業等緊急支援事業	商工観光課	① 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、大きな影響を受けている地域経済の回復と売上が減少した商店や飲食店、各種サービス事業者等の販売促進を図るとともに、市民生活を応援する。 ② 通信運搬費、委託料 ③ ・クーポン券発送費用7,044,526円 ・クーポン券発行に係る割引分として267,456,000円 ・事務委託料20,645,320円 ④ 全市民、市内の店舗・事業所 ※成果目標に対する実績：クーポン券の利用率…93.3%	1	第2弾東金市がんばるお店応援クーポン券事業については、当初90%以上の利用率を目標として事業を実施したところ、結果的に利用率は93.3%となり、当初の目標どおりの成果をあげることができた。 また、事業者、利用者へのアンケートの結果、本事業への評価について、「良い」・「普通」との回答が9割以上を占め、事業者、市民双方にとって好評であった。	購入の際に原資が必要なプレミアム商品券方式ではなく、市民全員に無償でクーポン券を配布する方式を採用したことが93.3%という高い利用率につながった。	本事業については、市民、事業者から高い評価を受け、新型コロナウイルスに係る経済対策としては十分な効果があったと考えるが、源地区においては利用できる店舗が少ないという課題が残った。 令和5年度に実施の第3弾東金市がんばるお店クーポン券事業については、課題の改善に向け、前回に引き続き移動スーパーに御協力をいただくとともに、源地区の方々に対し、クーポン券を送付する際、移動スーパーでの使用が可能であることや運行スケジュールをお知らせする予定。	295,145,846	295,145,846	229,218,000	R4.3.9	R5.3.27
							合　　計	624,392,419	624,392,419	478,268,000		